様式第８号(第10条関係)

景観計画区域内変更行為届出書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　　　月　　　日  宇多津町長　殿  住所  届出者　　氏名  電話  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。  　景観法第16条第２項の規定による届出について、次のとおり届け出ます。 | | | | | | |
| 既存届出 | 届出日 | | | 年　　　月　　　日 | | |
| 適合通知書 | 番号 | | 第　　　　号 | | |
| 通知日 | | 年　　　月　　　日 | | |
| 行為の種類 | □　建築物 | | □ 新築　□ 増築　□ 改築　□ 移転　□ 外観の変更 | | | |
| □　工作物 | | □ 新築　□ 増築　□ 改築　□ 移転　□ 外観の変更 | | | |
| □　開発行為 | | | | | |
| □　土地の開墾、土石の採取、鉱物の採取その他の土地の形質の変更 | | | | | |
| 行為の場所 | | | 宇多津町　　　　　　　　　　　　　　番地 | | | |
| 景観形成重点区域　　　□ 区域内　　　□ 区域外 | | | |
| 変更の概要 | | |  | | | |
| 変更の理由 | | |  | | | |
| ※受付欄 |  | | | | ※処理欄 |  |

備考　１　該当する項目の□内に✓印を付けてください。

　　　２　条例施行規則別表第１に定める図書のうち、当該変更の内容を明らかにする図書を添付してください。

　　　３　別紙１、別紙２又は別紙３を行為の種類に応じて添付してください。

　　　４　チェックシート１又はチェックシート２を行為の場所に応じて添付してください。

　　　５　※印の欄は、記入しないでください。

別紙１（建築物）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 行為の種類 | | □新築　□増築　□改築　□移転　□外観の変更 | | | |
| 建物用途 | |  | | | |
| 最高の高さ | | ｍ  （屋上に設置する建築設備を含む最高の高さ　　　　ｍ） | | | |
| 階数 | | 地上　　　　階　　　　　地下　　　　階 | | | |
| 構造 | | 造　　　　　　一部　　　　　　　　造 | | | |
|  | | 届出部分 | 既存部分 | | 合計 |
| 敷地面積 | | ㎡ | ㎡ | | ㎡ |
| 建築面積 | | ㎡ | ㎡ | | ㎡ |
| 延べ面積 | | ㎡ | ㎡ | | ㎡ |
| 外観面積 | | ㎡ | ㎡ | | ㎡ |
| 屋根 | 仕上方法 |  | | （色彩見本貼付欄） | |
| ※色彩 |  | |
| 外壁 | 仕上方法 |  | | （色彩見本貼付欄） | |
| ※色彩 |  | |
| 屋上に設置する建築設備 | | □ 換気　□ 排煙　□ 非常用照明　□ 昇降機　□ 消火  □ 給排水　□ 避雷　□ その他（　　　　　　　　　　）  高さ　　　　　　　　　　ｍ | | | |
| 緑化の措置 | |  | | | |
| 備考 | |  | | | |

備考　１　この書面は、棟ごとに作成してください。

　　　２　該当する項目の□内に✓印を付けてください。

　　　３　「外観面積」欄は、外観の変更の場合に、変更する立面の鉛直投影立面積（建物を真横からみた面積）を記入してください。

　　　４　※印欄は、マンセル値を記入してください。

　　　５　「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の樹木の有無及び保全措置を記入してください。

　　　６　記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。

別紙２（工作物）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 行為の種類 | | □新築　□増築　□改築　□移転　□外観の変更 | | | |
| 工作物の種類 | |  | | | |
| 最高の高さ | | 工作物の高さ（　　　　　　ｍ）　　地上からの高さ（　　　　　　ｍ） | | | |
| 構造 | |  | | | |
| 敷地面積 | | ㎡ | | | |
|  | | 届出部分 | 既存部分 | | 合計 |
| 築造面積 | | ㎡ | ㎡ | | ㎡ |
| 外観面積 | | ㎡ | ㎡ | | ㎡ |
| 長さ | | ｍ | ｍ | | ｍ |
| 工作物 | 仕上方法 |  | | （色彩見本貼付欄） | |
| ※色彩 |  | |
| 仕上方法 |  | | （色彩見本貼付欄） | |
| ※色彩 |  | |
| 緑化の措置 | |  | | | |
| 備考 | |  | | | |

備考　１　この書面は、工作物ごとに作成してください。

　　　２　該当する項目の□内に✓印を付けてください。

　　　３　「工作物の種類」欄は、条例施行規則第２条の種類を記載してください。

　　　４　「外観面積」欄は、外観の変更の場合に、変更する立面の鉛直投影立面積（工作物を真横からみた面積）を記入してください。

　　　５　条例施行規則第２条第13号に掲げる工作物（塀、さく、垣（生け垣を除く。）、擁壁その他これらに類するもの）の場合は、「長さ」の欄を記入してください。

　　　６　※印欄は、マンセル値を記入してください。

　　　７　「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の樹木の有無及び保全措置を記入してください。

　　　８　記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。

別紙３（開発行為、土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区域面積 | ㎡ | | | | | |
| 行為地の土地利用現況 |  | | | | | |
| 隣接地の土地利用現況 |  | | | | | |
| 隣接地との土地高低差 | □　有　　　　□　無 | | | | | |
| 最低高低差 | ｍ | | 最高高低差 | | ｍ |
| 土地高低差処理方法 | □　擁壁　　　□　法面 | | | | | |
|  | 高さ | | 長さ | | 勾配 | |
| 法面又は擁壁 | ｍ | | ｍ | | ： | |
| 法面又は擁壁の仕上方法 |  | | | | | |
| 既存木竹の有無 | □　有　　　　　□　無 | | | | | |
| 既存木竹の処理方法 |  | | | | | |
| 緑化の措置 |  | | | | | |
| 備考 |  | | | | | |

備考　１　該当する項目の□内に✓印を付けてください。

　　　２　「隣接地との土地高低差」欄は、行為地が隣接地より低い場合は「（－）マイナス」表示、高い場合は「（＋）プラス」表示で高さの差を記入してください。

　　　３　「法面又は擁壁の仕上方法」欄は、種子吹き付け・石積擁壁など具体的に記入してください。

　　　４　「既存の木竹の処理方法」欄は、処分や保全措置の内容を具体的に記入してください。

　　　５　「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数を記入してください。

　　　６　記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。